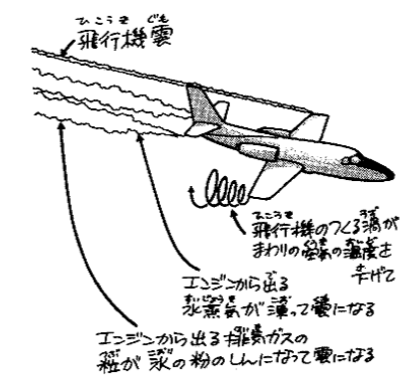


1	問題1	123...桁数...321 のように連続した整数が奇数個並ぶ数になる。				6点		
	問題2	$\begin{array}{r} 1111 \\ \times) 1111 \\ \hline 1111 \\ 1111 \\ 1111 \\ 1111 \\ \hline 1234321 \end{array}$ 1111が一けたずつ、ずれて上下に重なるので、各位の数は1から1ずつ増えて、けたの数の4まで増えると1ずつ減り最後のけたの数は1になる。				6点		
	問題3	(ウ)	111969	(エ)	10179	(オ)	783	各2点
	問題4	例	最初の3けたの数を123とする。 $123123 \div 7 = 17589$ $17589 \div 11 = 1599$ $1599 \div 13 = 123$				6点	
	問題5	千の位から十万の位までは、一の位から百の位までのちょうど1000倍になるので6けたの数は最初に考えた3けたの数の1001倍になる。 $1001 = 7 \times 11 \times 13$ だから、6けたの数を7, 11, 13で順に割るともとの3けたの数になる。				6点		
2	問題1	式 $71314 \div 15859 = 4.4\dots$ 答 (4)分の1以下				5点		
	問題2	昭和28年から昭和31年の間(1953年から1956年の間)				5点		
	問題3	平成11年から平成18年の間(1999年から2006年の間)				5点		
問題3	有権者の50分の1以上の署名を集めて、都道府県知事・市町村長に求める。				5点			

*	*	*	*
---	---	---	---

*のついているらんには何も記入しないこと。

受検番号		氏名	
------	--	----	--

2	問題4	(1) 式 $20,000 \div 50 = 400$ 答 400人以上	5点
	問題4	(2) 式 $20,000 \div 3 = 6666.6$ 答 6667人以上	5点
3	問題5	利点 仕事が効率的に進むので、自治体の経済状態が改善され、自治体を支える国の負担も減らせる点。	5点
	問題5	問題点 住民の声が政治に届きにくくなったり、住民へのサービスの質が下がったり、各地域の独自性が失われる点。	5点
	問題1	寒い日にはいた息が白くなる。沸とうしたやかんの注ぎ口から白い湯気がふく。 寒い朝などに霧が発生する。 など	5点
	問題2	山など高くなっているところに風が吹くと、空気は山に沿って上昇する。山頂に雲がかかりやすいのは、この上昇気流が原因と考えられる。	5点
	問題3	都市部がビルや道路など人工的なものでおおわれていることやエアコンや車などから熱が大量に発生していることなどが都市部の気温を上昇させる原因になっていると考えられる。	5点
	問題4		5点
問題5	式 $340 \times 5 = 1700$ 答 1.7km	5点	
問題6	最も雨天日数が多いのは石川県で80.6日。2位以下は日本海沿岸の各県が上位を占めている。雷日数が最も多いのは石川県の42.4日で、全国平均の2倍以上だ。2位以下はやはり日本海沿岸の各県が上位を占めている。 これらより、雨が降る日が多い地域ほど雷が多いことが分かる。	5点	